

第 49 回上越市美術展覧会 第 2 回運営委員会  
次 第

と き：令和元年 9 月 28 日（土）12:00～

と ころ：高田公園オーレンプラザ

1 開 会

2 運営委員長あいさつ

3 報 告

- ・第 49 回上越市美術展覧会出品状況
- ・上越市美術展覧会日程等について（確認）

4 協 議

(1) 部門別展示レイアウトについて

(2) 部門別入賞点数及び佳作点数について

(3) 運営委員の審査担当部門について

(4) 審査上の注意点

(5) 審査員講評原稿の作成について

(6) その他

- ・運営委員講評原稿の作成について

5 その他

- ・第 50 回記念企画（案）について

6 閉 会

## 第49回上越市美術展覧会 第2回運営委員会 資料

### 報 告

- 第49回上越市美術展覧会出品状況 ……P. 1
- 上越市美術展覧会日程等について ……P. 2～P. 4

### 協 議

- 部門別展示レイアウトについて ……別紙
- 部門別の入賞数及び佳作数の変遷 ……P. 5
- 運営委員の審査担当部門について ……P. 6
- 審査員講評原稿の作成について ……P. 7
- 運営委員講評原稿の作成について ……P. 8
- 審査員名簿 ……P. 9
- 第50回記念企画（案）について ……P. 10

## 第49回上越市美術展覧会 出品状況

部 門	公 募 作 品									無 鑑 査 作 品	
	出品者数	出品点数	入 選 点 数						佳作	出品者数	出品点数
			賞の内訳								
人	点	点	内：入賞	市展賞	優秀賞	奨励賞	日報賞	人	点		
1	日本画	14	15							8	8
		13	14	14	2	-	-	2	-	2	7
2	洋画・版画	112	123							18	18
		109	113	110	12	1	2	8	1	11	18
3	彫刻・ 立体造形	11	11							2	2
		7	7	7	1	-	1	-	-	2	2
4	工 芸・ グラフィック デザイン	21	27							4	4
		18	22	22	2	-	1	1	-	2	3
5	書 道	51	53							26	26
		44	47	47	5	1	1	2	1	5	29
6	写 真	84	122							5	5
		81	114	113	9	1	1	6	1	7	7
合 計		293	351							63	63
		272	317	313	31	3	6	19	3	31	66

\*賞…市展賞、優秀賞、奨励賞、新潟日報美術振興賞

### 【第49回上越市美術展覧会】

○会 期 10月6日（日）～10月14日（月・祝）  
午前10時～午後6時  
（最終日は午後4時終了）

※ 表彰式及び開場式 10月6日（日）午前9時30分から（会場：高田公園オーレンプラザホール前ロビー）

○会 場 高田公園オーレンプラザ、ミュゼ雪小町

## 第 49 回上越市美術展覧会 概要

1 会 期 令和元年 10 月 6 日（日）～10 月 14 日（月・祝）まで

2 時 間 午前 10 時から午後 6 時まで  
（最終日は午後 4 時まで）

3. 展示会場

会場	部門
高田公園オーレンプラザ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本画部門</li> <li>・ 洋画・版画部門</li> <li>・ 彫刻・立体造形部門</li> <li>・ 工芸・グラフィックデザイン部門</li> </ul>
ミュゼ雪小町 (あすとぴあ高田 5 階)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 書道部門</li> <li>・ 写真部門</li> </ul>

4 作品受付 9 月 25 日（水）・・・日本画部門、洋画・版画部門、彫刻・立体造形部門、  
工芸・グラフィックデザイン部門  
9 月 26 日（木）・・・書道部門、写真部門  
時間は午前 10 時から午後 7 時まで  
※各部門展示会場において受付

5 作品審査 9 月 28 日（土） 午後 1 時 40 分から

【審査員】

- ・ 日 本 画 倉島 重友（日本美術院同人、広島市立大学名誉教授）
- ・ 洋 画 ・ 版 画 藤嶋 俊會（美術評論家）
- ・ 彫刻・立体造形 中村 義孝（一陽会運営委員、筑波大学名誉教授）
- ・ 工芸・グラフィックデザイン 太田 公典（愛知県立芸術大学名誉教授、瀬戸陶芸協会会長）
- ・ 書 道 原田 幹久（花園・佛教大学講師、漢字文化研究会代表）
- ・ 写 真 清水 哲朗（J P S 日本写真家協会会員）

6 表彰式・開場式 10月6日(日) 午前9時30分から

会場：高田公園オーレンプラザホール前ロビー

7 運営委員による作品鑑賞会(部門別に各展示会場で開催)

日 時		部 門	担 当
10/6(日)	13:30~ 14:30	洋画・版画(高田公園オーレンプラザ)	筑波委員長
	14:30~ 15:30	日本画(高田公園オーレンプラザ)	洞谷委員
		書道(ミュゼ雪小町)	押木委員
10/12(土)	11:00~ 12:00	彫刻・立体造形 (高田公園オーレンプラザ)	松尾委員
	13:30~ 14:30	写真(ミュゼ雪小町)	藤野委員
10/13(日)	14:30~ 15:30	工芸・グラフィックデザイン (高田公園オーレンプラザ)	兪委員

第49回 上越市美術展覧会日程

月 日	時 間	内 容	会 場
9月28日 (土)	～正午	送迎（審査員のみ） ※高田駅もしくは上越妙高駅～高田公園オーレンプラザ間	高田公園オーレンプラザ
	正午～ 午後0時45分	昼食（審査員のみ） ※審査員は到着次第、昼食 (楽屋)	
	正午～ 午後0時45分	第2回運営委員会 (研修室)	
	午後1時～	審査員、運営委員顔合わせ (研修室)	
	午後1時30分～	各審査会場へ ・高田公園オーレンプラザ ・ミュゼ雪小町 →庁用車による送迎	(移 動)
	午後1時40分～ 午後5時	作品審査ほか	各審査会場 高田公園オーレンプラザ ミュゼ雪小町
	(午後3時～ 午後4時)	・審査後、作品講評会を実施	
	(午後4時～ 午後5時)	・審査員…講評原稿作成 ・運営委員…入賞・入選作品配置、講評執筆	
	午後5時05分	高田公園オーレンプラザへ ※【行】と同じ車両で移動	(移 動)
	午後5時30分	審査員、運営委員全員到着	高田公園オーレンプラザ
	午後5時30分～ 午後6時	審査員講評（運営委員、事務局） (会議室)	
	午後6時05分～	懇親会会場へ ※宇喜世 マイクロバスによる送迎	(移 動)
午後6時30分～	懇親会（審査員、副会長代理（教育次長）、運営委員、事務局（課長、係長））	宇喜世	
10月6日 (日)	午前9時30分～	表彰式 ・会長（市長）挨拶 ・市展運営委員長全体講評 ・表彰（市展賞、優秀賞、奨励賞、新潟日報美術振興賞）	高田公園オーレンプラザ
	午前10時～	開場式 ・テープカット5人	
10月7日 (月) ～ 10月14日 (月・祝)	午前10時～ 午後6時	展覧会 ・最終日は午後4時まで	高田公園オーレンプラザ ミュゼ雪小町

部門別入賞数及び佳作数の変遷

第49回(R元年度)入賞数・佳作数(案)

■入賞数

- ・市展賞 部門ごとに0~1点
- ・優秀賞(H20年度新設) 全体で6点以内
- ・奨励賞 全体で23点以内
- ・新潟日報美術振興賞 部門ごとに1点。(ただし、出品者数20人以上の部門が対象)

※予算を基に(案)として提示する点数

■佳作数

出品者数に対し、5.0%を基本とし、10.0%以内とする。

部門	入賞										佳作				
	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	出品点数 (出品者数)	賞数	出品点数 (出品者数)	賞数	出品点数 (出品者数)	賞数	出品点数 (出品者数)	賞数	出品点数 (出品者数)	賞数	点数	点数	点数	点数	点数
日本画	20 (18)	2	16 (14)	1	10 (9)	1	9 (9)	1	14 (13)	2	2	1	2	1	1
洋画・ 版画	124 (114)	13	130 (124)	13	119 (107)	13	112 (103)	11	113 (109)	12	11	12	10	11	11
彫刻・ 立体造形	9 (8)	1	8 (8)	1	14 (13)	2	7 (6)	1	7 (7)	1	1	2	2	2	1
工芸・クラ フィックデザイ ン	31 (25)	3	38 (34)	4	22 (20)	3	16 (15)	2	22 (18)	2	2	3	2	2	2
書道	58 (57)	7	57 (56)	6	53 (52)	7	61 (57)	6	47 (44)	5	5	5	5	6	5
写真	134 (93)	10	132 (94)	10	122 (87)	11	135 (97)	10	114 (81)	9	8	9	8	10	9
平面デザイン・ CG	15 (13)	2	工芸と統合		/		/		/		1	工芸と統合		/	
計	391 (328)	38	381 (330)	35	340 (288)	37	340 (287)	31	317 (272)	31	30	32	29	32	29

## 審査担当部門一覧

部 門	担当委員	担当職員	アルバイト 人数
全体総括	筑波委員長	小嶋 北澤 池亀	—
日本画	洞谷副委員長、小林委員	加藤 他1名	1名
洋画・版画	五十嵐委員 (筑波委員長)	山本 他2名	4名
彫刻・立体造形	松尾委員	山崎 他1名	1名
工芸・ グラフィックデザイン	大藏委員、兪委員	丸田 他1名	1名
書 道	押木委員、山田委員	曾我 他1名	3名
写 真	藤野委員、関委員 木村委員(※)	杉田 他2名	3名

※木村委員からは、「新潟日報美術振興賞」に関する部門を中心に審査状況の確認をお願いします。

**【担当職員連絡先】**

北澤…090-4741-6118

池亀…080-6636-0440



## ●審査員への講評作成依頼文

下記内容を記した依頼文及び前回出品目録を用意しますので、審査員の方へお渡しください。

### 審査員講評の作成のお願い

見本

出品作品に関する審査員の先生方の審査講評を、市展会期中に来場者等へ配布する「出品目録」に掲載するため、下記により作成くださいますようお願いいたします。

#### 記

■講評の内容は、次のことを中心に作成してください。

- ・担当部門の全体講評
- ・市展賞ほか、主な受賞作品についての印象、選定理由
- ・出品者及び市展への今後の期待 など

■文字数等

- ・別紙原稿用紙2枚程度でお願いします。(800字程度)
- ・記入は、縦書きで文章は、「です。ます。」調でお願いします。

■その他

- ・審査及び審査講評終了後、執筆いただき、17時30分までに担当職員にお渡しください。
- ・執筆は、同封の原稿用紙にご記入いただくか、各会場に設置されているパソコンを使い入力してください。
- ・前回の出品目録を参考に添付いたします。

第49回上越美術展覧会講評用紙（運営委員用）  
（ ）部門 運営委員氏名

お疲れの所恐縮ですが、簡潔にお聞かせ願います。又、日程の都合上、9月30日（月）までに市展事務局へ提出をお願いします。（記載出来ない箇所は結構です。書ききれない所は、裏面をお願いします）

- 1 今年の出品状況について
- 2 作品の目立った傾向について
- 3 審査時の問題点（良かった点、困った点）等
- 4 特に関心を持った作品とその理由
- 5 出品者に対する来年度以降に対しての希望、要望など
- 6 委員会としての反省、改善点、市に対しての意見
- 7 市展の将来の進むべき方向性についての感想
- 8 その他（感じたことを聞かせて下さい）

## 第 49 回上越市美術展覧会審査員一覧

部 門	氏 名	備 考
日 本 画	<small>くらしま</small> 倉島 <small>しげとも</small> 重友	日本美術院同人 広島市立大学名誉教授
洋画・版画	<small>ふじしま</small> 藤嶋 <small>としえい</small> 俊會	美術評論家
彫 刻・立体造形	<small>なかむら</small> 中村 <small>よしとか</small> 義孝	一陽会運営委員 筑波大学名誉教授
工 芸・ グラフィックデザイン	<small>おおた</small> 太田 <small>きみのり</small> 公典	愛知県立芸術大学名誉教授 瀬戸陶芸協会会長
書 道	<small>はらだ</small> 原田 <small>かんきゆう</small> 幹久	花園・佛教大学講師 漢字文化研究会代表
写 真	<small>しみず</small> 清水 <small>てつろう</small> 哲朗	J P S 日本写真家協会会員

## 上越市美術展覧会 第50回記念企画について

### 1 第50回記念企画を実施する意義（事務局案）

- ・上越市が主催する唯一の美術展覧会であり、上越市の将来の美術文化の発展のため企画するもの。
- ・記念企画を実施することにより、若い世代からの出品数増、ひいては生涯学習活動の活性化及び出品者の創作意欲の向上に繋げる。
- ・「50年という過去の積み重ね」を振り返る。

### 2 第50回記念企画について(案)

#### ①第50回記念特別賞（市長賞）の設定

- ・創設の意義…市展が始まってから節目となる50回を記念する特別賞とする。
- ・賞の位置づけ…現在の賞との関係
- ・副賞…賞金（額の設定）、楯 → 来年度予算要求に向け、10月中旬に確定

#### ②外部講師を招いての講演会

- ・第1回運営委員会の際に提案された講師の方に照会を行ったところ、いずれも謝金、日程調整等の面で折り合いがつかず、難しいとの回答が得られている。

#### ③特別展示 【審査員、運営委員の作品を展示】

- ・実施の意義…全国で活躍される審査員及び各部門で活躍する運営委員による質の高い作品を展示することで、市民に各部門のプロの美術品に触れる機会を作る。
- ・確認事項…来年度審査員の早期確定（可能な限り関東甲信越地方から）、審査員からの作品借用・展示許可、事務局提示の運搬方法の承諾 等
- ・必要経費…計1,500,000円（概算の概算）

### 3 第50回記念企画検討委員会の開催について

上記案件について、今年度中に3回程度、来年度にも数回、第50回記念企画検討委員会の開催を計画しています。各部門から代表者を1名選出し、出席をお願いします。

第1回検討委員会は、必要経費を来年度予算要求に反映させるため、10月初旬～中旬に開催したいと考えています。日時、会場は事務局で調整し、ご連絡します。

#### 【議題】

- ・企画を実施する意義について  
（上記は事務局からの視点のため、専門家の視点から伺いたい）
- ・記念企画内容の決定
- ・企画内容の細部の確認、決定

# オーレンプラザ

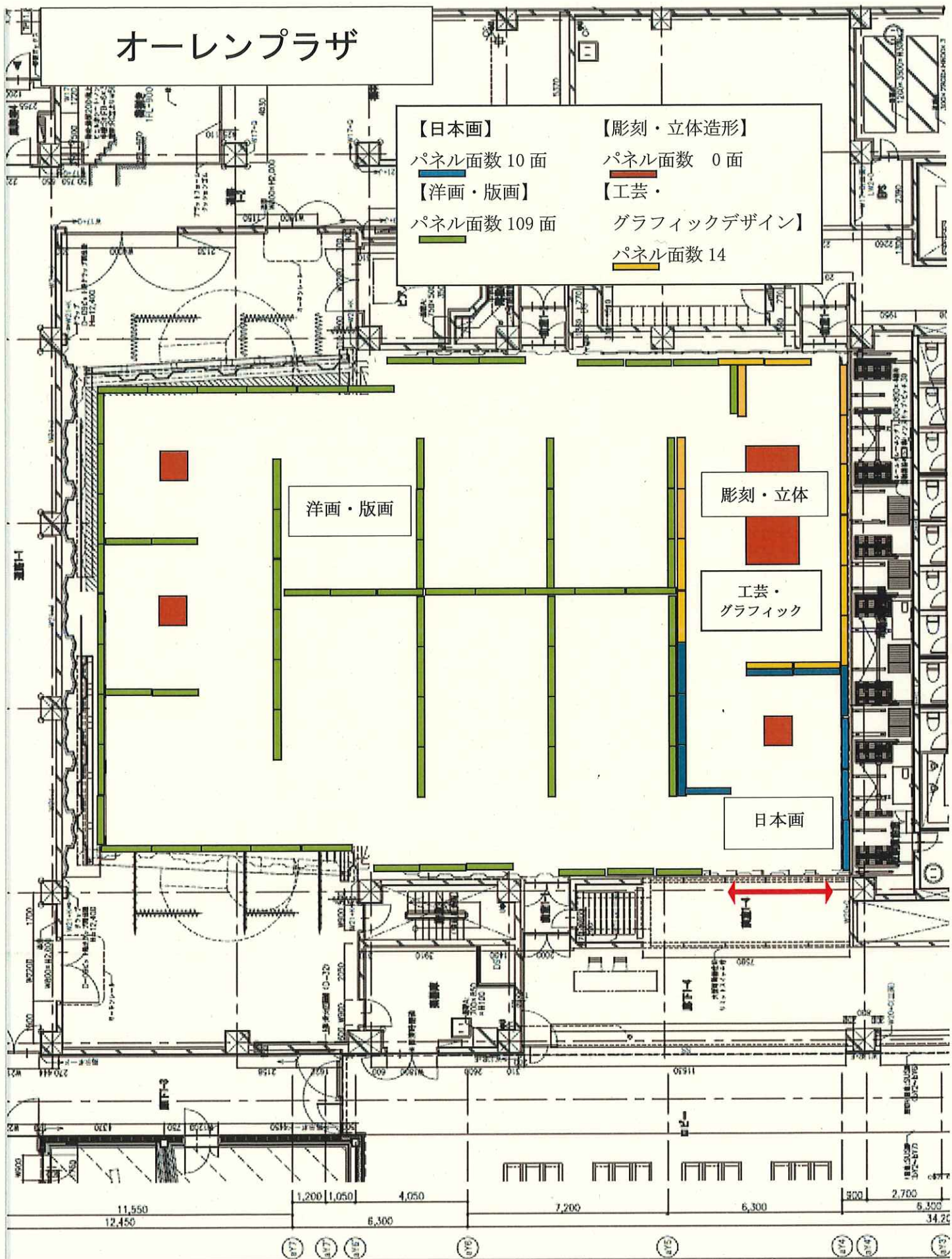
- |             |             |
|-------------|-------------|
| 【日本画】       | 【彫刻・立体造形】   |
| パネル面数 10 面  | パネル面数 0 面   |
| 【洋画・版画】     | 【工芸・        |
| パネル面数 109 面 | グラフィックデザイン】 |
|             | パネル面数 14    |

洋画・版画

彫刻・立体

工芸・  
グラフィック

日本画



11,550

12,450

1,200 1,050

4,050

7,200

6,300

800

2,700

6,300

34,200

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

# ミュゼ雪小町

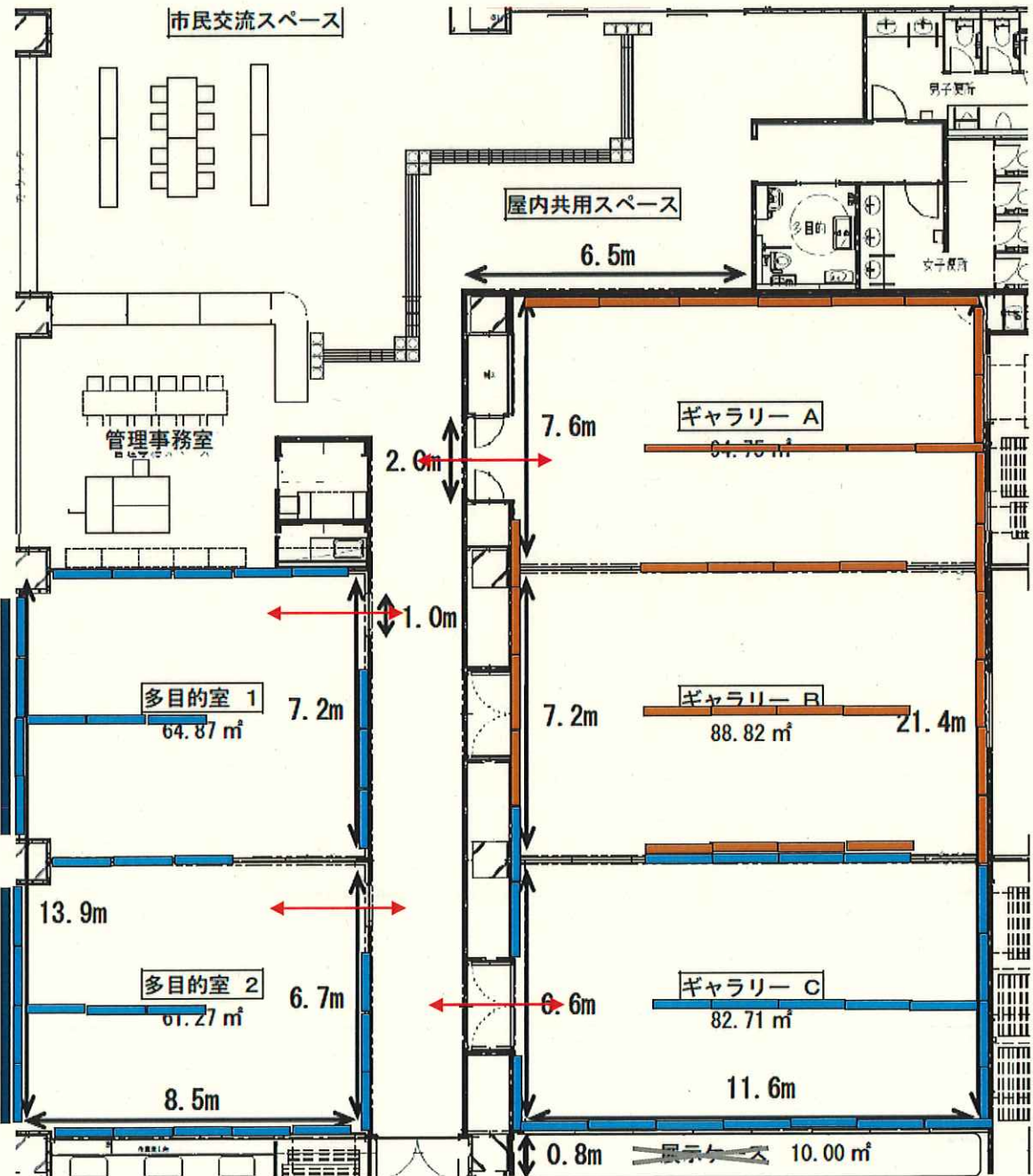
書道

写真

展示パネル 50枚 (ギャラリー)

展示パネル 58枚 (ギャラリー)

※多目的ホールは、出品状況に応じ使用



35面 (180cm×120cm パネル換算)

77面 (可動式パネル換算)

70面 (可動式パネル)

9面 (展示ケース前有孔パネル)